

第六十三 回大磯西行祭献詠俳句（選者の部）

したしさに訂たどれば西行忌

本井 英先生

浜の石拾うて捨てて丹位の忌

今村 妙子先生

全天に海の深さや丹位の忌

山田 真砂年先生

竜紋の松に鳴る風西行忌

松尾 隆信先生

西行忌渚にかかと沈みけり

西山 睦先生

第六十三回大磯西行祭献詠短歌（選者の部）

てのひらをかろくひらきて確かむるこの指の光照らすひかりを

柳 宣宏先生

体重を杖に乗せつつベンチより立ち上がらんと姫見ひらく

今井 恵子先生

山茶花は垣にのこりて一月のそら低く真白き雲のいくつか

花山 多佳子先生